

## ワークショップテーマ

### DVの早期発見・介入に向けて、どのようなプロジェクトが求められているのか？

親密な関係における暴力に関する研究を行っている方、行政・自治体や民間団体でDVの支援活動を行っている方など、様々な立場の方々にお集まりいただき、現状の課題をプレストしながら、いま、どのようなプロジェクトを立ち上げることが重要か、ご検討いただきます。

助けての声を  
ひろいあげたい

<http://ristex.jst.go.jp/pp/>

「安全な暮らしをつくる新しい公／私空間の構築」研究開発領域では、親密な関係における暴力の防止や低減を目指す研究開発プロジェクトを求めています。

我々が求めているのは  
こんなプロジェクトです。

- ✓ 具体的な問題の解決をするための研究開発であること
- ✓ 社会が活用できる成果を生み出すこと
- ✓ そのために、多様なステークホルダーに参画いただくこと

【参考：平成28年度の場合】  
研究開発プロジェクト 概要

予算規模：数百万から30百万円以下／年  
期 間：原則3年以内

※平成28年1月現在、公募を予定していますが、来年度の予算次第では変更もあります。

#### プログラム構成

I 部 トークイベント 13:30-15:00 詳細は別紙をご覧ください。

ゲスト 玄秀盛（公益社団法人日本駆け込み寺）

II 部 ワークショップ 15:00-18:00

40名程の参加者の皆様と課題を検討します。

#### エクスカッション(兼 懇親会)について

ご参加希望の方はお申込みの際に明記ください。

会場：新宿駆け込み餃子 <http://www.kakekomi-gyoza.com/>

費用：4,500円（税込） 当日回収いたします。

時間：18:30-20:00

※新宿駆け込み餃子は、出所者や社会生活が困難になった若者に就労機会や研修を提供することで社会復帰を支援している居酒屋です。

#### お申込み

別紙お申込み用紙を記入の上、[pp-info@jst.go.jp](mailto:pp-info@jst.go.jp) にお送りください。

ワークショップのお申込みは2月1日（水）までとなりますのでご了承ください。

#### お問い合わせ先

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST） 社会技術研究開発センター（RISTEX）

「安全な暮らしをつくる新しい公／私空間の構築」研究開発領域

TEL：03-5214-0133 E-mail：[pp-info@jst.go.jp](mailto:pp-info@jst.go.jp)

# ドメスティック・バイオレンスと いま、どう向き合おうか

ワークショップ参加者募集

- 研究開発プロジェクトにご興味・関心をお持ちの研究者の方
- 研究者と一緒に課題を考えてくださる行政、自治体、民間団体の方

ワークショップ  
参加無料／定員40名

2.12 sun

エステック情報ビル  
新宿駅西口 徒歩5分

## I 部 トークイベント 13:30-15:00



ゲスト  
**玄秀盛** GEN Hidemori  
公益社団法人日本駆け込み寺

### Profile

1956年、大阪市生まれ。20代から40代は「金儲け」に心血を注いでいたが、2000年に白血病の原因となるウイルスの感染者であることが判明。

それを機に過去を捨て、「NPO法人ソーシャルマイリティ協会」を設立。DV、家庭内暴力、虐待、ひきこもり、金銭トラブルなど、悩み苦しむ人々を救済するため、そして自身の「生きる証」を残すため、現代版駆け込み寺の活動に身を投じました。

2012年11月、「公益社団法人日本駆け込み寺」に組織変更。同年、仙台の国分町に仙台支部を開設し、東日本大震災の被災者を支援する活動にも取り組んでいます。

2014年4月、社会復帰が困難な刑余者やひきこもり等の支援を行なう「一般社団法人再チャレンジ支援機構」を設立。2015年4月24日には刑余者の就労支援を目的とした出所者支援居酒屋『新宿駆け込み餃子』が新宿歌舞伎町にオープンしました。

『たった一人のあなたを救う』をモットーに、過去3万人以上の問題を解決。その生きざまは、渡辺謙企画・主演でテレビドラマ「愛・命～新宿歌舞伎町駆け込み寺～」にもなっています。

親密な関係における暴力の被害者・加害者と  
日々向き合う日本駆け込み寺の支援の現場から、  
いま、どのような支援が必要か考えます。

聞き手 石井光太 ISHII Kota 作家

### Profile

1977年、東京都世田谷区出身。ノンフィクション、小説、児童書、シナリオ、TV、ドキュメンタリー、コメンテーターなどの分野で活動。『「鬼畜」の家』新潮社 2016、『遺体(新潮文庫)』同 2014、『絶対貧困(新潮文庫)』同 2011ほか多数。JST/RISTEX「安全な暮らしをつくる新しい公/私空間の構築」研究開発領域アドバイザー。



## II 部 ワークショップ 15:00-18:00 詳細は別紙をご覧ください。

### お申込み

別紙お申込み用紙を記入の上、[pp-info@jst.go.jp](mailto:pp-info@jst.go.jp) にお送りください。

ワークショップのお申込みは2月1日(水)までとなりますのでご了承ください。

### 会場

エステック情報ビル  
21F 会議室

新宿駅西口 徒歩5分

地下道からもアクセス可

<http://www.stec-jbldg.co.jp/access/>

東京都新宿区西新宿1-24-1

TEL : 03-3342-3511



### お問い合わせ先

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 社会技術研究開発センター (RISTEX)

「安全な暮らしをつくる新しい公/私空間の構築」研究開発領域

TEL : 03-5214-0133 E-mail : [pp-info@jst.go.jp](mailto:pp-info@jst.go.jp)

助けての声を  
ひろいあげたい

<http://ristex.jst.go.jp/pp/>

外部からは見えにくい、個人が抱える悩みや問題をどう見つけ、支援や対応につなげていくには何をすべきか。「安全な暮らしをつくる新しい公/私空間の構築」研究開発領域は、「安全な暮らしを創出したい」という思いを抱くメンバーが大学、自治体、NPO、企業などから広く集い、より良い社会づくりを目指すプロジェクトをサポートしています。

外部から発見が見えにくい親密な関係における暴力の防止や低減に向けて、いま、どのような対策や支援が必要か

# ドメスティック・バイオレンスと いま、どう向き合うか

# 2.12 sun

# 13:30 - 18:00

# 開場13:00

参加費無料/定員130名

※ 定員に達し次第、お申込み終了とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

## ドメスティック・バイオレンスと、いま、どう向き合うか お申し込み方法

必要事項をご記入の上、E-mailでお申込みください。

JST/RISTEXが受領後、受領報告をお送りいたします。一週間経っても受領報告がない場合は、送受信時にトラブルが生じている可能性がありますので、JST/RISTEXにお問い合わせください。

※ ワークショップとエクスカージョンのご参加申し込みは、**2月1日(水)**まで受付いたします。

※ トークイベントは、当日までお申込みいただけます。

※ いずれも定員に達し次第、お申込み終了とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

### 必要事項

件名「2/12イベント参加」

- ① お名前
- ② ご所属・ご役職
- ③ ご専門（任意）
- ④ 連絡先
- ⑤ トークイベント参加・不参加
- ⑥ ワークショップ参加・不参加
- ⑦ エクスカージョン（兼懇親会）  
参加・不参加

### 送付先

E-mail: [pp-info@jst.go.jp](mailto:pp-info@jst.go.jp)

### お問い合わせ先

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

社会技術研究開発センター（RISTEX）

「安全な暮らしをつくる新しい公／私空間の構築」研究開発領域

TEL：03-5214-0133 FAX: 03-5214-0140

こちらをお使いいただいても結構です。

機関名	
部署名	
電話	
E-mail	

お名前	ご役職	Ⅰ部 トークイベント	Ⅱ部 ワークショップ	Ⅲ部 エクスカージョン (兼懇親会)
		参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加
		参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加
		参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加	参加 ・ 不参加

↑該当箇所に○をお願いいたします。